

桜の花道を巡る

#熊谷の桜

さくらのまち熊谷

市内には、多くの桜の名所が点在する。中でも、荒川の河川敷にあり、江戸時代から桜の名所として知られる熊谷桜堤は、熊谷の春を象徴するシンボルだ。その歴史と美しさから、「さくら名所100選」に選定されていて、満開になると、荒川の堤防沿いにおよそ2㎞にわたって約500本のソメイヨシノが咲き誇り、桜のトンネルをつくる情景は圧巻だ。熊谷桜堤では毎年、桜の開花に合わせて「熊谷さくら祭」を開催していて、春の柔らかい陽射しのもと、桜並木の下で花見を楽しむことができる。また、土手に上がると荒川の堤防沿いに続く桜と菜の花を一望できることが特徴で、この絶景を一度眺めたいと県内外から多くの観光客が押し寄せる。夜はぼんぼりで桜がライトアップされ、仕事帰りに立ち寄る人も多く、一日中楽しむことができる。

このほか、春の里山をハイキングしながら望む小江川1000本桜や桜リバーサイドパーク、源平合戦で有名な武士・熊谷次郎直実公にちなみ名付けられた早咲きの熊谷桜が咲き誇る石上寺など、さくらのまちを歩くたびに新しい表情を発見することができる。暖かな春の訪れとともに、熊谷の桜を探しに出かけてみては？



熊谷さくら祭 熱気球搭乗体験



熊谷桜堤



およそ2kmにわたって
約500本咲き誇るソメイヨシノ



石上寺の熊谷桜

Interview

熊谷の誇り！
国内外から注目を集める熊谷の桜「熊谷ですてきな思い出作りを」

一般社団法人熊谷市観光協会
プロデューサー
ヤオ ヤオ さん

私は中国出身で、2011年に留学のため来日し、結婚を機に2年間カナダで暮らしましたが、再び日本へ戻り、熊谷に移住しました。現在は熊谷市観光協会に勤め、熊谷の魅力を国内だけでなく世界へ発信しています。

初めて満開の熊谷桜堤を見たとき、桜と菜の花の美しいコラボレーションに感動しました。「さくら名所100選」に選ばれている桜堤は、東京ではなかなか見られない絶景と注目され、コスプレイヤーや海外からの観光客のフォトスポットとしても訪れる人が増えています。

早咲きの桜として知られ、テレビでも紹介される石上寺の熊谷桜や、旧熊谷堤万平公園の桜など、市内には多くの桜の名所があります。散策にぴったりの小江川1000本桜（江南地区）や、お子さま連れには桜リバーサイドパーク（大里地区）もおすすめです。熊谷さくら祭の期間はぜひ長く滞在して、桜巡りを楽しんでください！



桜リバーサイドパーク

「熊谷桜堤」の魅力をもう少し！



毎年、桜の季節になるとたくさんの観光客が熊谷を訪れます。特に、熊谷桜堤はSNS映えの絶景や熊谷さくら祭を楽しむため多くの人が押し寄せ、最近では、結婚式の前撮り撮影をする人の人気スポットにもなっているんだとか♡







小江川1000本桜